

梶島家住宅古民家美術館とは

梶島（かばしま）家住宅は、元々は二丈田中の大地主であった「満生（みついき）家」の住宅でした。縁あって現在は梶島禅徹の所有となり現在に至ります。

この住宅が建設された当時（明治30年ごろ）満生家は地元の名士としての勢いがあり、屋敷全体の造り（門や塀なども含めて）は上質で品がよく、内装も技術の高い職人によって作られたのでしょうか、建具や襖絵など格式高いものになっています。

また満生家は「国史跡 一貴山銚子塚古墳」を先祖の墓という意識を持っていたため、屋敷と古墳が連続した一つの庭のような作りとなっています。

屋敷側から古墳につながる道があり、二階の窓からは椿や桜、つつじなど四季折々の景色を楽しむことができます。（なお、一貴山銚子塚古墳は国が維持しています。古墳敷地内の草木の美観は糸島市文化課が管理をしています。）

このような素晴らしいお屋敷の魅力を皆様とも共有したく、様々な日本文化に造詣の深い梶島禅徹が、その魅力をさらに高め、梶島家住宅古民家美術館として開館しました。

開館時間

10時から15時 最終受付14時30分

入館料 500円

休館日 毎週火曜日

イベント時など臨時休館になる場合がございます。

ホームページにて告知致しますので

事前にご確認下さい

開館時期

第一期 4月16日から6月30日

第二期 9月24日から11月30日

教室

香道 毎月第3日曜日 13:30～15:30

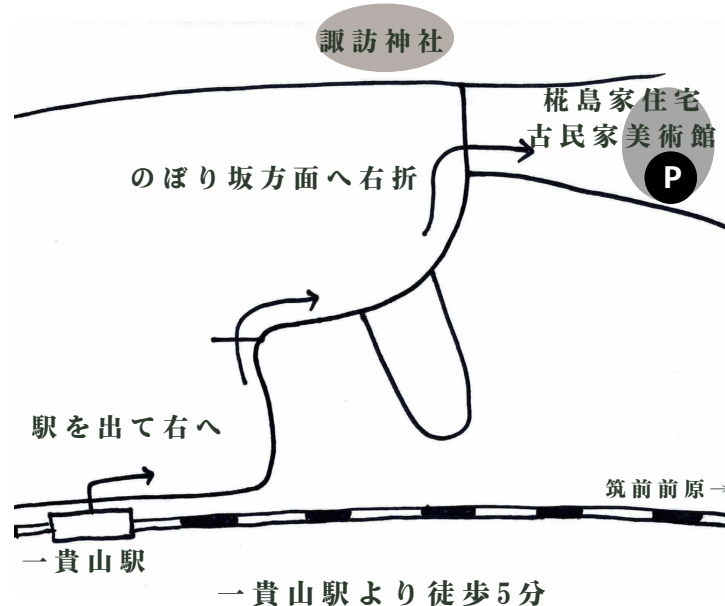
写経 毎月第2日曜日 14:00～16:00

HP <http://kabashimake.com>

電話 092-324-4788/090-9492-8167

住所 福岡県糸島市二丈田中101番地

地図



一貴山駅より徒歩5分

国登録有形文化財 梶島家住宅

古民家美術館



美術館館長

富貴寺住職 梶島禅徹

日本の伝統家屋、江戸期以降の住宅様式の美を皆様に楽しんでいただこうと、美術館として公開いたしました。

各部屋ごとに建築材料を厳選した優れた構造が見られます。また装飾も欄間、戸障子、区切戸の絵、釘隠など見所が沢山あります。

美しいものに囲まれながら、ゆったりとした時間をお過ごし下さい。

美術館内の撮影は禁止です。

ご了承ください。

古民家美術館

一階

ギャラリー／受付

入館受付はこちらです
館長のお気に入りの品を展示
☆伊勢神宮を模した神棚

休憩室／立礼茶室

吹き抜けになっており、開放的な空間
二階の回廊が見える
煎茶を用意しています。ご自由にどうぞ
☆出雲大社を模した神棚

茶室「楽」

元は勘定部屋だったところを茶室に改装
☆季節に合わせた掛軸と茶花

二階

不老閣

襖には四季風景漢詩、床掛けは論語の大字
文字の表現力を味わうことのできる空間となっている
★鶴の釘隠し
☆ガラスの欄間

南門から美術館入口

南門

杣島家住宅入り口

お手洗い

美術館内にはお手洗いがございませんので、
こちらをご使用ください

お御堂

仏殿、廃仏毀釈の際に打ち捨てられていた仏様
を住職がお救いし祀っている
参拝は無料です
日曜日は住職が祈願読経を受け付けていますの
で、ご希望の方はお申し出ください

杣島家住宅案内図

続きの間

襖絵は明治の画家拝山画伯や同時期の
日本画家たちの作品
☆親孝行図
★花鳥四季図

貴山閣

書院造りの床の間の在る広間
床の間飾りは館長が季節にあわせて設えている
☆山水奥四季図
★四季山水図

舞台

松の屏風を背景にグランドピアノが
置かれている

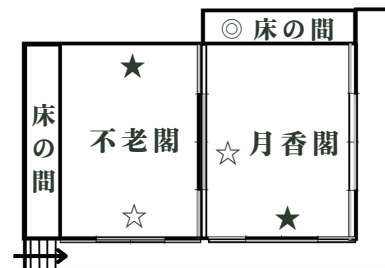
月香閣

本床、飾り棚があり聞香作法のできる
格式高い床の間、本書院造り
床柱は黒柿材、天井は檜の柂目
◎天袋の取手に七宝焼
★銀杏の釘隠し
☆四季山水図（絹絵）

写経場

毎月第2日曜日14時から16時
こちらで写経を行います
ご希望の方はお申し出ください

二階



一階



一 貴山 銚子塚 古墳

古墳庭園として
整備計画中

令和8年度
完成予定

写経場

お御堂

お手洗い

南門